

# 決算の概要

## 平成24年度

平成24年度の決算が、5月30日に開催された第184回組合会で承認されました。  
各経理の決算概要は次のとおりです。

### 経理別収支決算一覧表

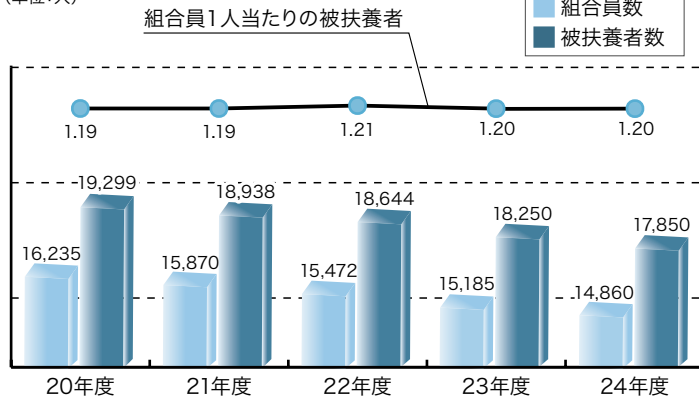
(単位:千円)

区分	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理	9,962,204 690,678	10,016,630 696,157	△ 54,426 △ 5,479
長期経理	21,201,746	21,201,746	0
預託金管理経理	178,968	178,968	0
業務経理	241,700	241,059	641
保健経理	421,933 6,176	273,380 6,176	148,553 0
宿泊経理	158,264	153,639	4,625
貯金経理	957,487	576,847	380,640
貸付経理	221,946	217,702	4,244
物資経理	19,147	15,609	3,538

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。  
※保健経理の欄の上段は保健事業、下段はメンタルヘルス対策事業の収支を示す。

### 組合員数と被扶養者数の推移 (任意継続組合員を除く。)

(単位:人)



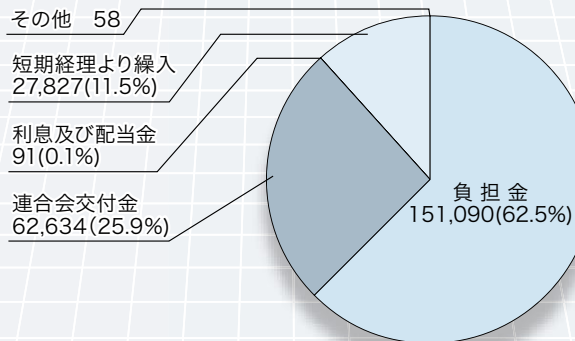
この経理は、短期給付及び長期給付事業の事務に要する費用等を賄う経理です。  
24年度の収入総額は、地方公共団体からの負担金、短期経理からの繰入金及び全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という。)からの交付金など2億4170万円となりました。  
一方、支出総額は、2億4110万円となり、収支決算の結果、60万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。



## 業務経理

### 収入 241,700

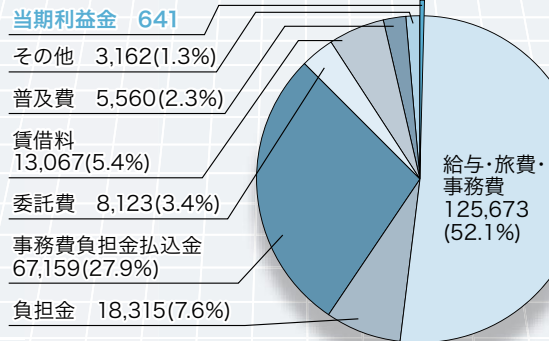
(単位:千円)



( )内は収入に占める割合

### 支出 241,059

(単位:千円)



( )内は支出に占める割合

## 短期経理

### 【短期給付関係】

24年度は、財源率を前年度より2.4%引き下げた95.04%とし、7年ぶりに全国連合会が実施する財政調整事業・特別財政調整事業の適用を受けない運営となりました。

収入総額は、短期掛金・負担金など99億6220万円で、財源率を引き下げたことも影響し、前年度と比べ4億2400万円の減少となりました。

一方、支出総額は、法定給付・附加給付など、100億1660万円で、前年度と比べ4億2450万円の減少となりました。

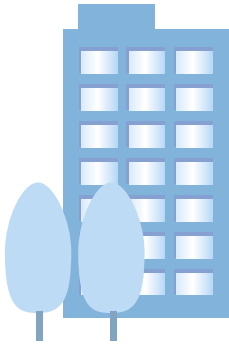
また、高齢者医療制度に係る拠出金等は、前期高齢者納付金の大幅な減少により、40億1140万円（対前年度比3億1510万円減）となりましたが、支出額の45%を占めており、依然として短期経理の財政を圧迫しています。

収支決算の結果、5440万円の当期損失金を計上しましたが、前年

度から繰り越した欠損金補てん積立金の一部を取り崩して補てんしました。

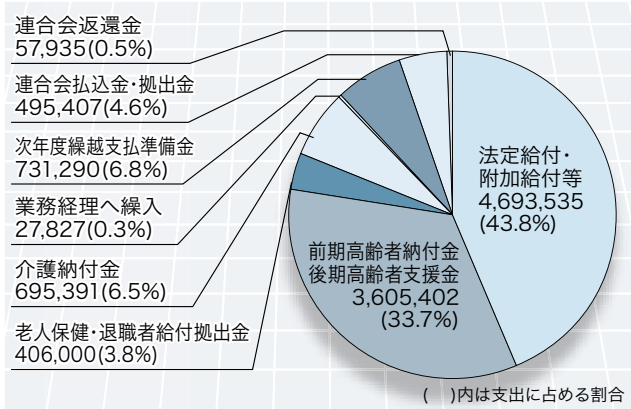
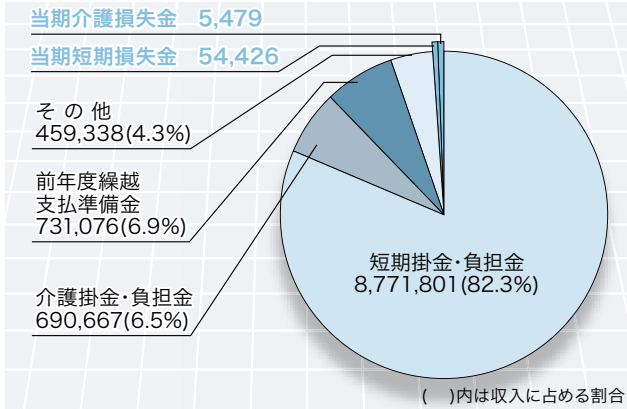
### 【介護保険関係】

24年度は、財源率を前年度より0.16%引き下げた10.56%とし運営した結果、550万円の当期損失金を計上しましたが、前年度から繰り越した介護積立金を取り崩して補てんし、なお不足する500万円は介護繰越欠損金として翌年度へ繰り越しました。

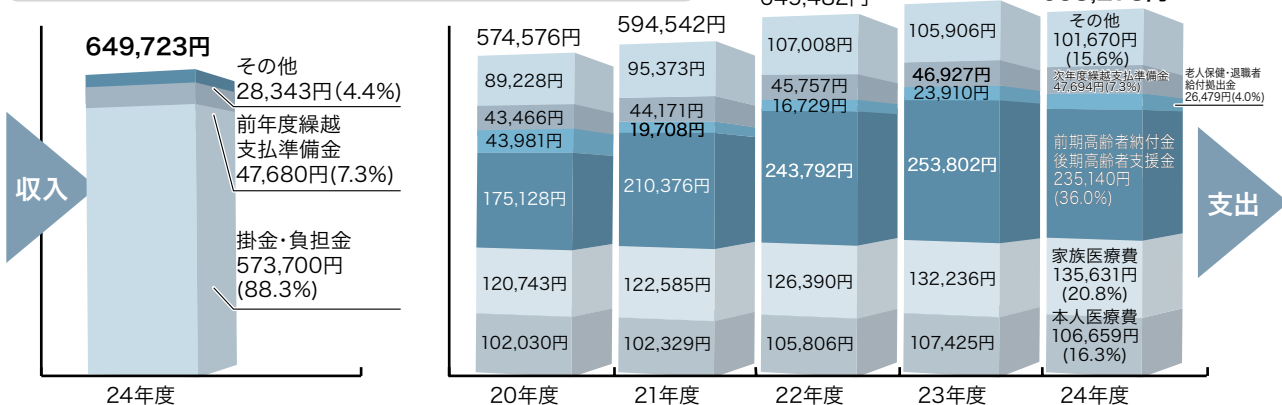


収入 10,652,882 (単位:千円)

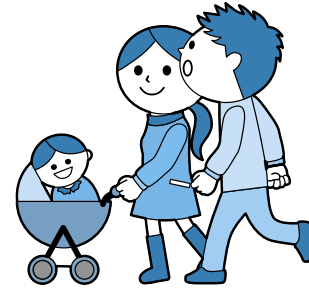
支出 10,712,787 (単位:千円)



組合員1人当たりの収入・支出(介護保険を除く。)内訳



# 貸付経理



この経理は、年金原資である積立金を預託金管理経理から借り入れて、組合員の皆さまに資金の貸付けを行う経理です。

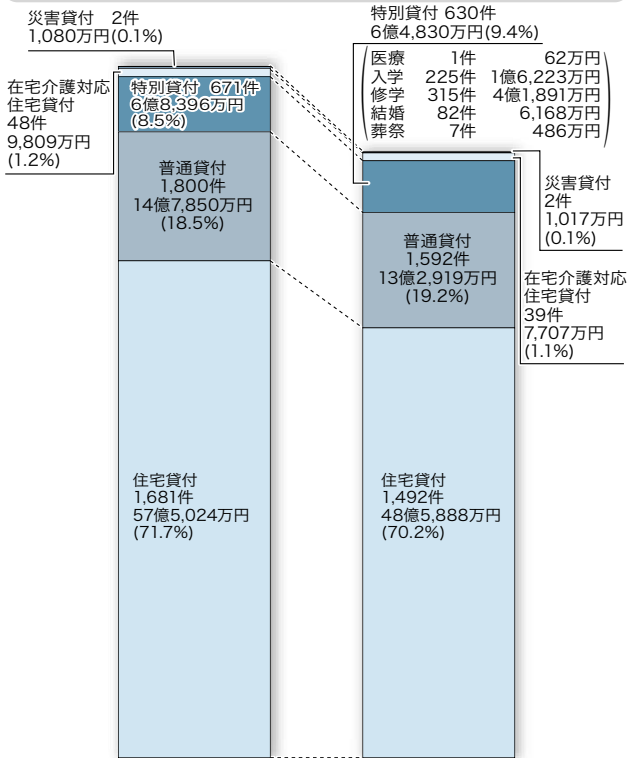
収入総額は、組合員貸付金利息1億9540万円などの2億2190万円となりました。

一方、支出総額は、支払利息1億6860万円などの2億1770万円となりました。

収支決算の結果、420万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

なお、新規の貸付は前年度に比べ、件数で約40件、金額で5950万円減少しており、年度末の組合員貸付金は、前年度に比べ10億9800万円減の69億2360万円と減少傾向が続いています。

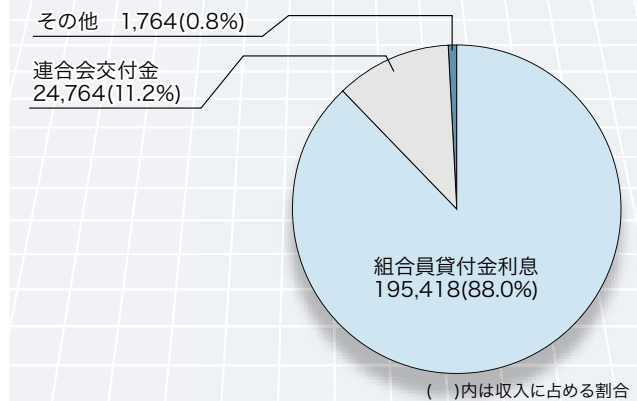
## 組合員貸付金の状況



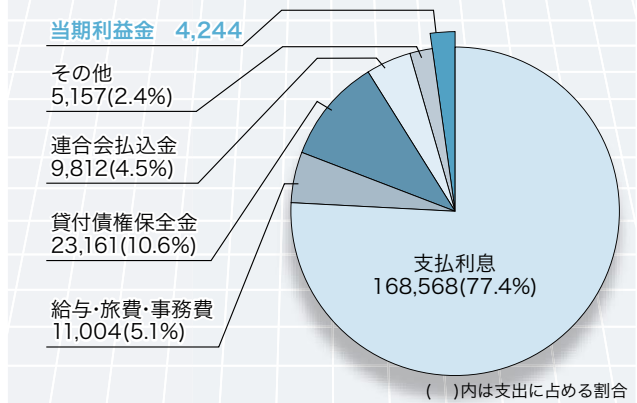
平成23年度  
合計 4,202件  
80億2,159万円  
(平成24年3月31日現在)

平成24年度  
合計 3,755件  
69億2,361万円  
(平成25年3月31日現在)

## 収入 221,946 (単位:千円)



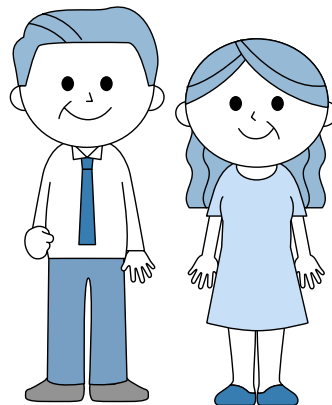
## 支出 217,702 (単位:千円)



この経理は、全国連合会から年金積立金の一部の預託を受けて、管理・運用を行う経理です。

24年度の収入総額は、運用により生じた利息及び配当金など1億7900万円、全額を全国連合会へ払い込むこととなります。

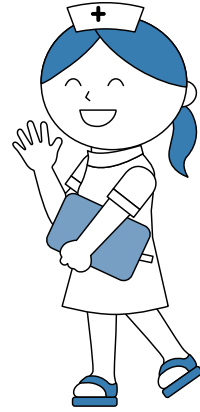
資金運用に関する情報は、本組合のホームページで公開しています。



# 預託金管理経理

# 平成24年度決算概要

## 保健経理



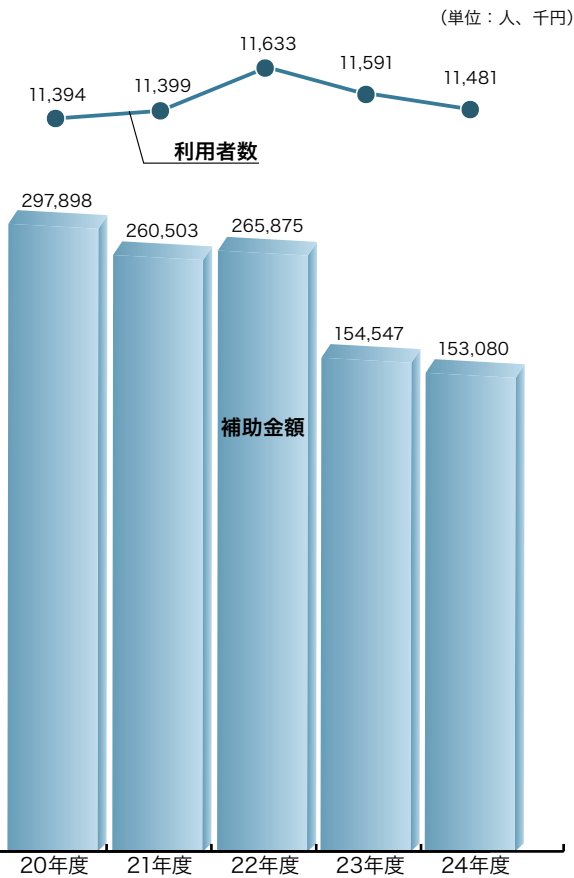
この経理は、人間ドックの利用助成等、組合員及びその被扶養者の健康の保持・増進事業と特定健康診査及び特定保健指導を行う経理です。

24年度の収入総額は、掛金・負担金のほか、今年度から実施の県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業に係る県・市町等からの補助金620万円を含め、4億2810万円となりました。

一方、支出総額は、人間ドック等の利用助成額を昨年度と同様に1万4000円に引き下げた結果、厚生費1億9160万円など2億7950万円となりました。

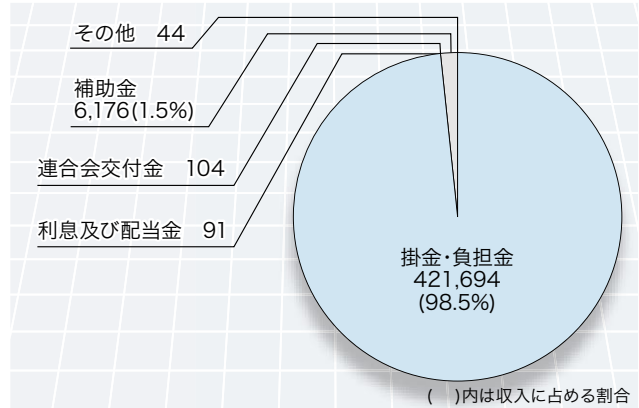
収支決算の結果、1億4860万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

### 人間ドック・脳ドック利用者数及び補助金額の推移



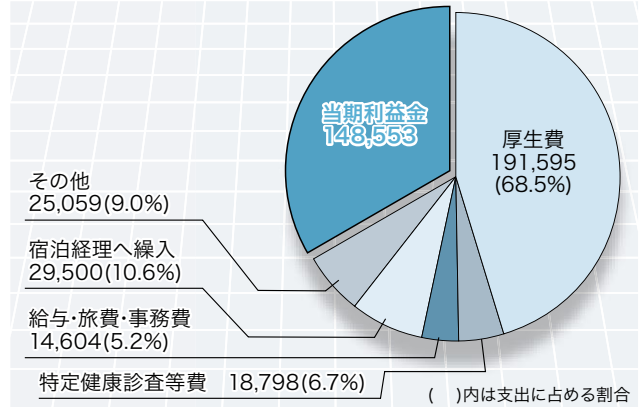
(備考) 平成23年度から、人間ドック等利用助成金を24,000円から14,000円に引き下げた。

### 収入 428,109 (単位:千円)



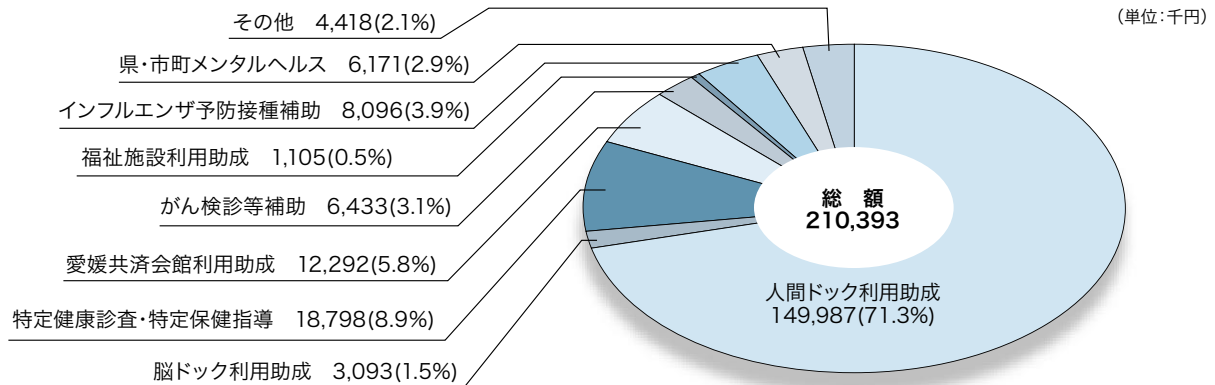
( )内は収入に占める割合

### 支出 279,556 (単位:千円)



( )内は支出に占める割合

### 事業実施状況



(単位:千円)

# 宿泊経理

この経理は「えひめ共済会館」の経営を行う経理です。

収入総額は、施設収入8960万円及び保健経理からの繰入金2950万円など1億5830万円となりました。

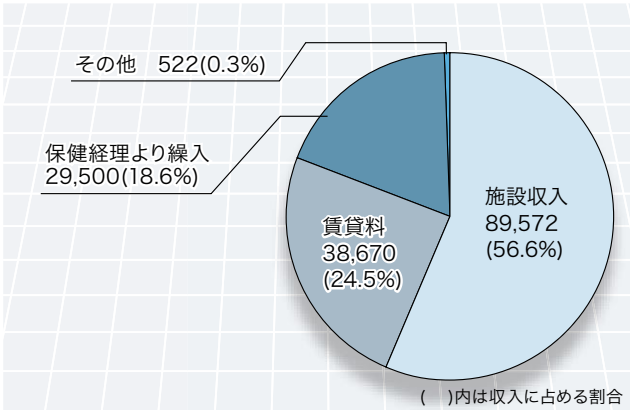
一方、支出総額は、1億5370万円となりました。

収支決算の結果、宿泊利用率が事業計画を4・9ポイント上回る73・4%となったことや諸経費の削減などにより、460万円の当期利益金を計上しましたので、全額を欠損金補てん積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

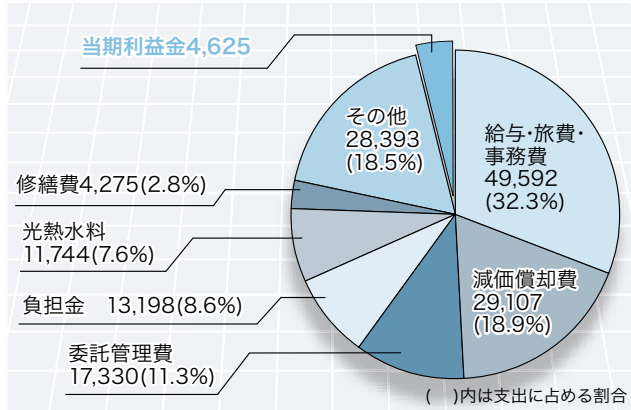
お得な1泊2食付きの「四季の伊予路プラン」やご好評につき第2弾がスタートした「四国旅劇場」など、今年度も多種多様なプランをご用意いたしております。

より一層、安全・安心で快適な施設運営を心がけてまいりますので、引き続き宿泊・宴会・会議等のご利用をお願いいたします。

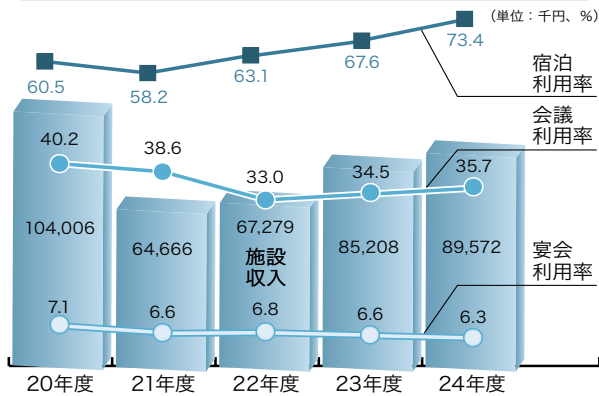
収入 158,264 (単位:千円)



支出 153,639 (単位:千円)



えひめ共済会館施設収入及び利用率の推移



# 長期経理

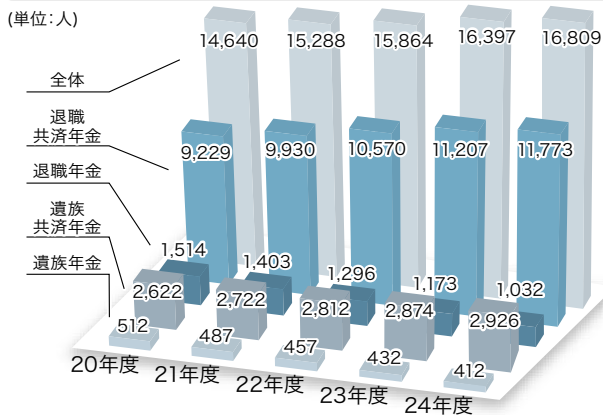
この経理は、年金の原資となる長期掛金・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。

24年度は、212億170万円を収納し、全額を全国連合会へ納付しました。

年金受給者数は、1万6809人（対前年度比412人増）となっております。

また、24年度末における退職共済

年度別年金受給者数の推移



年金受給者数及び平均年金額

区分	受給者数	平均年金額
退職共済年金	11,773	1,351,235
遺族共済年金	2,926	1,342,331
退職年金	1,032	2,260,095
遺族年金	412	1,191,825

年金受給者の平均年金額は135万1235円となっております。

# 平成24年度決算概要

## 貯金経理

この経理は、組合員の皆さまの生活設計に寄与することを目的とした「共済貯金事業」を行う経理です。

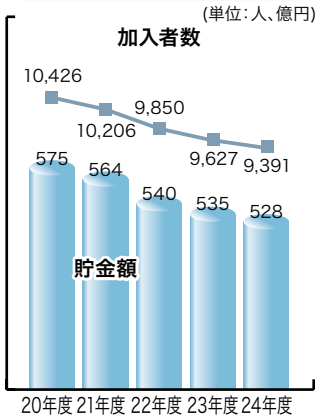
組合員数の減少により、貯金残高、貯金者数ともに前年度を下回る結果となりました。収入総額は、資金運用による利息及び配当金など9億5750万円で、前年度と比べ1億2000万円の増加となりました。

一方、支出総額は、支払利率を昨年度と同様の1・0%で運営した結果、支払利息5億2410万円など5億7680万円となりました。

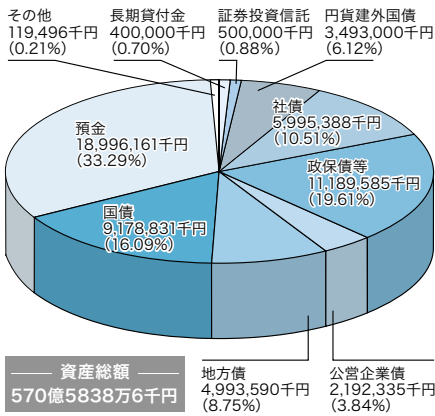
収支決算の結果、3億8070万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

組合員の加入率は61・47%、また、年度末の貯金額は527億5020万円となりました。

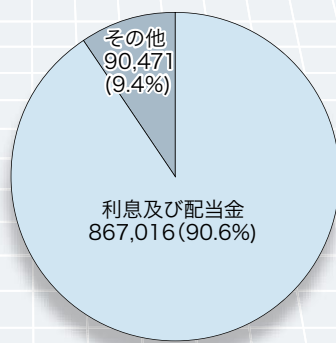
### 組合員貯金額・加入者数の推移



### 【平成24年度決算 貯金経理 資産構成割合】

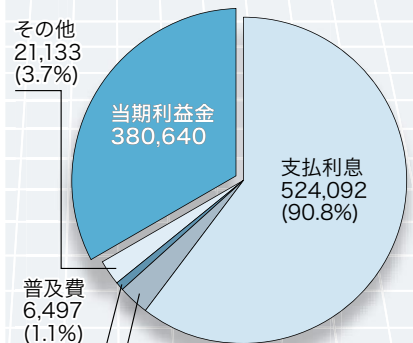


### 収入 957,487 (単位:千円)



( )内は収入に占める割合

### 支出 576,847 (単位:千円)



( )内は支出に占める割合

### 物資供給事業販売状況 (単位:件、千円、%)

販売品目	件数	金額	割合
自動車	167	231,671	96.4
自動二輪車	5	5,265	2.2
家具	2	347	0.1
その他	18	2,994	1.3
合計	192	240,277	100.0

この経理は、組合員の皆さまが、本組合の「指定店」で自動車や家電製品等生活必需品を購入する際に、購入代金を本組合が一括して立替払いする事業を行う経理です。

収入総額は、指定店からの受取手数料など1910万円となりました。

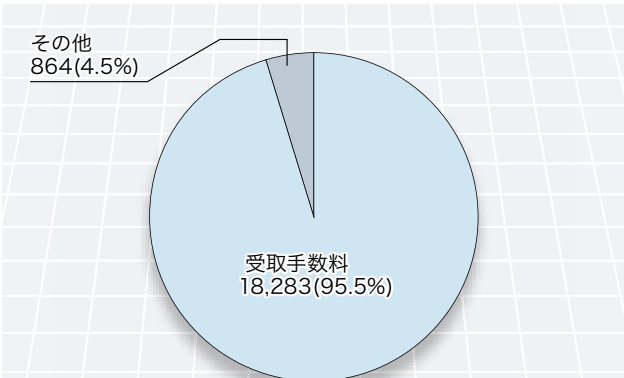
一方、支出総額は、預託金管理経理及び貯金経理からの借入金に対する支払利息や貸付事故に係る保険料など1560万円となりました。

収支決算の結果、350万円の当期利益金を計上しましたので、全額を積立金として積み立て、翌年度へ繰り越しました。

物資の販売件数は、192件で、販売金額は、前年度より710万円増の2億4030万円となりました。

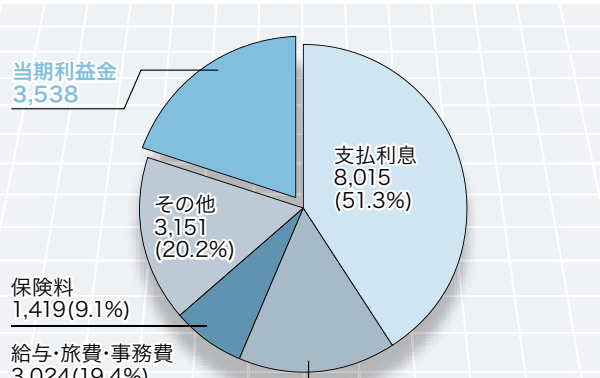
## 物資経理

### 収入 19,147 (単位:千円)



( )内は収入に占める割合

### 支出 15,609 (単位:千円)



( )内は支出に占める割合